

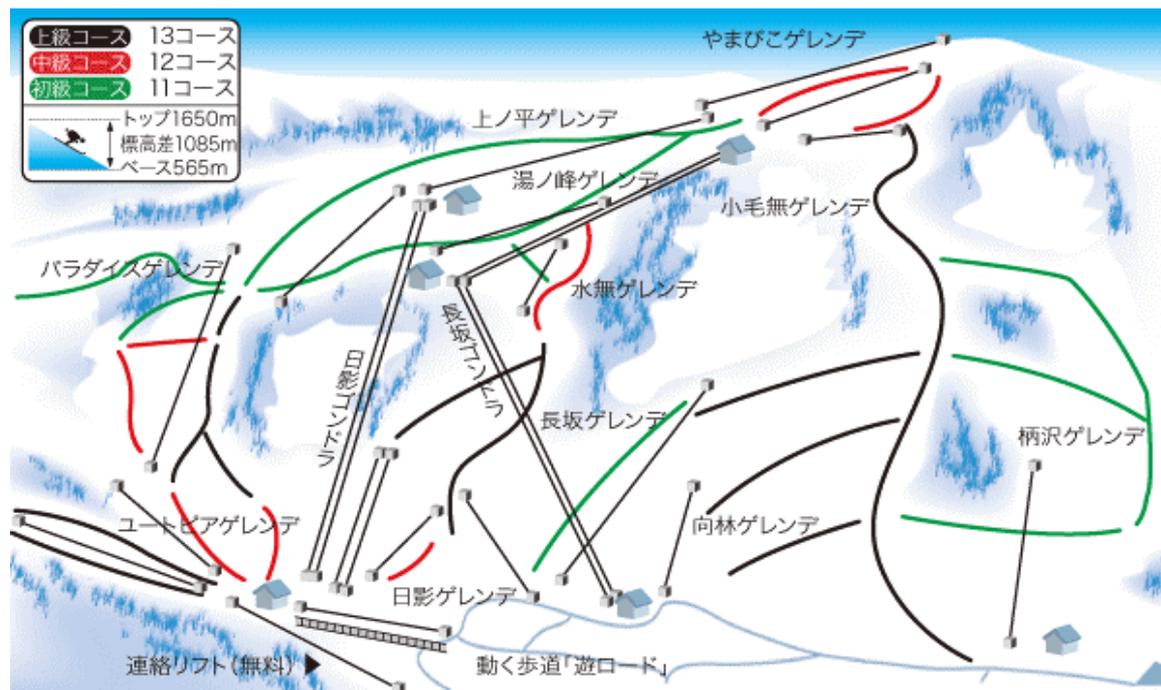
山行報告書

京都田辺山友会

報告者：内匠美佐子

山名	野沢温泉スキー場 (宿2泊 車中2泊)	山行名	個人
山行日	平成25年2月8日(金)夜~12日(火)早朝	天候	快晴・雪
参加者	リーダー：内匠美佐子 サブリーダー：中島貞夫 男性：上角 女性：長野 姫嶋 岡本 西村 合計：7名		
宿泊先	民宿 しなざわ 〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷 6650-1 TEL0269-85-3432 FAX0269-85-3981		

ゲレンデマップ・日程



2月8日(金)	23:00 二条城駐車場出発 夜行スキーバス
2月9日(土)	7:00 野沢温泉中尾駐車場着 → 徒歩にて民宿 → 朝食・スキー準備 9:30~ ゲレンデにて終日スキー 夜は温泉・買物を楽しむ
2月10日(日)	8:30~ // 20:00~ 野沢温泉アリーナでジャズコンサート見学
2月11日(月)	9:00~15:00 ゲレンデにてスキー → 帰宅準備 19:30 野沢温泉中尾駐車場発 夜行スキーバス
2月12日(火)	4:30 京都駅八条口着

山行報告

当初予定の車が手配できず今回は急遽スキー夜行バスを利用することにしました。交通事情のせいかスキーバスの出発地が二条城、帰着地が京都駅八条口になっていて戸惑いました。今までマイカー利用で夜行バスは慣れていませんが、マイカー提供のドライバーに気遣うことなく現地まで行けるのでこの方法もいいかなと思いました。

●2月9日 7:00に野沢温泉中尾に到着。徒歩にて宿に向かう。宅配で送っていた荷物は既に到着していた。長年お世話になっている民宿のしなざわさんは明るく迎えてくださり、早速部屋に入れてもらい朝食をいただく。リフトチケット、レンタルスキーも民宿を通じて購入すればゲレンデよりも割安ということで笑顔になる。9:00夜行バスの疲れもなくスキーを担ぎゲレンデへとむかう。近年スキー客が減少しているが今回はたくさんのスキーヤーで賑わっていた。ゴンドラやリフト乗車待ちの列ができ昔を思い出す。ゴンドラに乗り頂上に行くほど樹氷がとても綺麗です。快晴で下界がよく見渡せます。踏みしめるとキュッキュッと鳴る新雪の感触に気持ちいい！と喜ぶ。中島さんは最近野沢によく来られているので、ゲレンデ案内役をして頂きました。数十年ぶりの岡本さんも徐々に慣れていき転ぶことなく滑降していました。

中島さんを先頭に各々シュプールを描いていきます。1650mの毛無山山頂から一気に400m滑降するコースがお気に入りのようで皆何回も滑っていた。昼食後はゲレンデマップを見ながらまだ滑ってないコースを行いました。野沢スキー場はゴンドラが2機あり輸送力は優れているように思います。小毛無山展望台から下るスカイラインコースは約5Kmあり滑りごたえがあります。でも幅が少し狭くボーダー、スキーヤーが多くスピードがでるので注意してくださいねと言いながら全員滑降しました。宿に帰った後は温泉に浸かりました。食べきれないほどの夕食に感激する。夜は商店街へ行き買物を楽しみ、テレビでよく放映される麻釜の湯を見に行きました。

●2月10日 今日快晴に喜ぶ。ゴンドラは長蛇の列20分待のアナウンスに驚く。多分連休だからだと思うがシニア層が結構いるなど感じた。山頂で白銀の世界を堪能する。今日中島さんを先頭に皆快調に滑降している。姫嶋さんは快調過ぎて中島さんを見失い上級コースのシュナイダーへと滑って行った。何回か転んだが滑れたという自信と満足の笑顔でした。スキーヤーの中にはスパイダーマン姿や可愛いギャル姿に仮装した若者達がいた。リフト乗車待ちの間は彼らの衣装に微笑み、なかなか上手く作っているなど目を楽しませてくれた。リフト何回乗った？と言いながら皆夫々にスキーを楽しみました。夕食後は宿の奥さんから頂いた招待券でジャズコンサート(2013ジャズ イン ノザワ)に行き楽しい一時を過ごしました。

●2月11日 雪が降っている。ゲレンデは吹雪いているだろうなと思いながらスキーにワックスをかけ準備していた。朝食後スキーするか思案していると急に腰から右足に痺れを感じ私は大事をとって休むことにした。皆には15時宿に戻る事と決めて自由行動にした。早速中島さんは出かけた。残り的人達はすぐに戻ってくるねと雪降る中スキーを担いで出かけたが、15時まできっちり滑っていました。スキーヤーは少なくリフト待ち時間無でいつの間にか繰返し滑っていたとのこと。「今日が一番よく滑ったわ！」と笑顔の西村さん、岡本さん。「女性は強い！ついて行くのが精いっぱい」という上角さん、満足げな長野さん、姫嶋さん、皆の笑顔を見てホッとしました。温泉で疲れを癒し帰宅準備していると宿の女将さんが暖かいぜんざいを持って来てくださる。わぁー！と喜び民宿の心温まるサービスに感激する。17時過ぎまで部屋を使わせてもらい大変お世話になったお礼を述べて帰路に着きました。

ヒヤリハット な し

★★★一口感想集★★★

25.2. 9~11 中島貞夫

恒例となったスキーも今回は新しいメンバーも増えて、男2名、女5名で楽しい例会となった。天気も1日目、2日目は風もなく絶好のスキー日和だった。多少の上手、下手はあっても皆で同一行動がとれて無事滑り終えて、温泉と食べきれないほどの料理で満足できた。3日目は前夜からの雪が降り続き視界も悪かったが一人で毛無山まで上がって滑ってみた。10センチ位の新雪で滑りづらく早くきりあげ下のゲレンデへ降りた。他のメンバーは悪天候にもめげず精一杯滑って満足そうでした。毎年バスや宿の手配等で内匠さんにはお世話になってますが、皆楽しみにしているので来年もよろしくお願ひします。

長野雅子

今シーズン最高の人出とか、20~25分待ちのゴンドラ、人、人、人のゲレンデを縫う様に7人が、連なって滑る事が出来てとても楽しい一時でした。食事は美味しいし、温泉あり、散策あり、又思いがけないジャズのライブを楽しむ事が出来て本当に良かったです。又、来年も行けたらイイナ！！

姫嶋百合子

2月8日(金)夜~12日(火)早朝にかけて、夜行バスで7名(中島、上角、長野、内匠、西村、岡本、姫嶋)で二条城バスターミナルから野沢温泉まで出発しました。左膝が少し痛くキャンセルも考えましたが、サポーターも買って、板や靴を両肩にリュックで出かけました。夜行バスで何と中島さんは熟睡!「流石仙人だ」と思いました。早朝到着にもかかわらず部屋の提供と、だし巻きや鮭等のおいしい朝食をいただき、巡回バスとゴンドラを乗りついでやまびこ駅まで行きました。大勢の人で混雑するスキー場を見たのは久しぶりでした。

キュッキュッと鳴るきれいな雪で2日間晴天に恵まれ最高のスキー日和でした。青空と白い雪、白銀の山々に樹氷が点在し太陽が雪に反射してキラキラときれいでした。また、リフトカバーには小さな2mm位の六角形や雪印マーク?等さまざまな結晶が貼りついて楽しませてくれました。3時過ぎると陽も陰り寒さも厳しくなってきます。宿に帰り、皆で近くの温泉にいきましたが、戸を1枚開けると四角い棚と湯船があるだけで、芋の子を洗うような混みようでした。宿に帰ってもポカポカして、やっぱり天然温泉はすばらしかったです。

1日目の夜は内匠さんの案内で源泉の見学とまんじゅう、りんご、おやき、野沢菜等のお土産を見て歩きました。2日目の夜はアリーナでのジャズフェスティバルへ皆で出かけ、プロの音楽家と地元中学生の演奏を床に座り込んで聞きました。(地元の人々の応援は雪を融かす位熱かったです)3日目早朝から曇りで吹雪いていましたが、新雪の中に沈み込んで進んでいく2本のスキー板が気持ちよく3時前まで滑っていました。宿の料理は毎日のご馳走で感激。ご一緒していただいた皆様には、企画やバス手配をしてもらったり、靴を持ってもらったり、ワックスを板に塗っていただいたり、スキーを教えていただいたりお世話になりました。皆様ありがとうございました。



雪に感動!温泉に感動!参加者のみなさんに感謝!のとっても楽しいスキーツアー最高でした。

西村敬子

雪に感動!温泉に感動!参加者のみなさんに感謝!のとっても楽しいスキーツアー最高でした。

岡本 綾子

何十年ぶりかのスキーに滑れるかな一っと心配していましたが、素晴らしい銀世界の中、とても楽しく滑れて大満足です。皆様にはついていけないだろうし、下で一人で滑っていようと思っていたのですが、ゲレンデが広く、取り敢えずついていかなければ迷ってしまうと、遅れながら後ろをついていました。それが良かったようで、2日目には少し慣れてきて、ストックも使えるようになりました。滑りはまだまだですが、またスキーを始めようかなと思っています。何より皆様の元気には、脱帽です！お世話になりありがとうございました。



毛無山山頂にて



素晴らしい景色の中を滑りまーす！



白銀と樹氷の世界



やまびこ中級斜面にて